

神坂地域ビジョン

(神坂地域整備計画指針)

A. 地域で“^{ひとね}人育てる”子ども達

- ① 子ども達が遊べる場所ができ、賑わっています。子ども達の声がかつも聞こえる地域です。
- ② 川では、管理者に許可を得た季節限定のイベントが行われたり、親子連れが遊んだ後クアリゾートのお風呂に入って帰ります。
- ③ クアリゾートと連携し、河川敷の有効活用も行われています。
- ④ 豊かな自然の中で、高い教育水準を維持し、異世代・親子が交流し、地域の人材を活用した豊かな体験活動が行われるなど、地域が一体となって人間らしい子どもを育てています。
- ⑤ 学校は幼・小・中学校が連携し、小さいことのメリットを活かした日本一の教育環境を整えます。とくに、環境を生かした英語教育が全ての学年で行われ、世界へ情報発信をしています。
- ⑥ 神坂の教育に魅力を感じて人が集まり、クラス数が複数になり、部活が選択できるようになるといいですね。
- ⑦ 神坂小学校のゆるキャラ「くりあちゃん」が地域でも活躍しています！
- ⑧ 神坂小学校でやっている三味線を地域で続けることができるサークルが生まれました。

B. 子育てしやすい環境づくり

- ① 地域見守隊をつくり、学校の登下校時などで子どもたちを見守る安全な地域づくりをしています。
- ② 子どもたちが飛び跳ねたりして遊べる安全な場所や公園ができました。そこに行けば、誰かがいるので、親子で楽しめます。
- ③ 食パンや牛乳、卵、アイスなどちょっとした買い物ができるようになりました。6時～20時に営業していて、ATMも使えるので助かります。
- ④ 地区内に働く場所が増えました。

- ⑤ 神坂パーキングにコンビニを設置しました。また、下り線（名古屋方面）でも農産物の直売をしています。
- ⑥ 働く母親のための学童保育や延長保育を充実しています。老人クラブ等と連携した学童保育など、子どもの居場所づくりもできました。
- ⑦ 巡回バス等の公共交通が便利です。

C. 暮らしを支えるインフラ

- ① 道路および学校まわりの環境整備をしています。とくに、河川敷、堤防、橋などの環境整備は、みんなでやっています。
- ② 県道7号線を改良しました。落合から留橋まで樹木を伐採し、広く明るくなりました。また、道路改良を行い、大型のすれ違いが良くなりました。さらに、歩道を設置して、歩いて神坂へ訪れてもらえるようになりました。
- ③ スマートインターは、中津川市の東の玄関口となりました。プラスアルファのサービスを提供し、暮らしやすい神坂づくりをPRしています。
- ④ 春は「はな桃」、秋は「紅葉」を楽しめる街道を観光地化しています。市のHPに桜の見どころを追加したり、ツイッターに写真を載せるなどSNSも活用しています。
- ⑤ 河川公園では、野草園を設置して神坂の珍しい野草を育てるなど集客力アップの試みが行われています。

D. 人口増加のストーリーを現実に！

- ① 神坂暮らし体験、UIターン利用者へのケア（土地・住宅の斡旋等）、地元の方と移住者との交流及び信頼関係の構築、土地売買のストーリーを描き実行しています。
- ② スマートインターを利用する企業の誘致が進み、働く若者が増え、結婚する人が増え、住民が増えました。

E. 神坂暮らしの魅力

- ① 神坂は山や川がきれいです。田畑では、稲刈り体験などの農業体験が行われています。おいしい物がいっぱいとれ、新鮮なお米からつくる五平餅や朴葉寿司など、ぜひお召し上がりください。
- ② 神坂の三味線を披露する文化交流も様々な地域で行われています。老人ホームのお年寄りをはじめ、いろいろな世代の方に親しまれています。
- ③ 神坂に来てもらうと良さがわかってもらえらると思いますので、まずは、はな桃・桜が咲き誇る春に、ぜひ一度神坂にお越しください。星空も美しい“湯舟の里”です。
- ④ 地域のためのボランティア活動は、充実しています。それが地域で互いに育みあう「人育（ひとね）る活動」に繋がっています。

F. 神坂の特産品ができたよ！

- ① 神坂地区では、コシヒカリ、ブルーベリー、ゆず、マス（鱒）の押し寿司などの特産品づくりに取り組み、生産から加工、販売まで地域の人々で出来るようになり活気づいています。
- ② 湯舟沢レディースの活躍が若いママへも波及し、働く場所になりました。

G. 歴史とロマンの道を観光名所に！

- ① 神坂の麓から恵那山への「道」、富士見台への「道」はとても価値の高い観光資源です。東山道、風穴、大桧及び富士見台の活用に取り組んでいます。また、湯舟沢川の遊歩道に、ミニ中山道・東山道の標識を設置しました。
- ② 「東山道への道」を整備して、歴史を子ども達に伝えていきます。観光名所として都会の人達にPRし、クアリゾートと協力してツアーを組んでいます。ボランティアガイドや音声案内も工夫をしています。
- ③ 古道整備・管理ができ、「歴史とロマンの里神坂」で有名になり、活気に溢れています。歴史街道は近隣市町村と広域で協力し東山道道路協会を設立しています。

H. クアリゾートが地域の拠点に！

- ① クアリゾート湯舟沢がぬくもりある地域の拠点として、みんなに親しまれています。
- ② 季節ごとに楽しめる色々な企画があります。
- ③ 賑わうレストランとなり、地元のジビエ料理がメニューに加わるように取り組んでいます。
- ④ 地域の働く場にもなりました。
- ⑤ 近くにオートキャンプ場、釣り堀等の周辺施設の整備も行われ、農業体験や空中アスレチックなど体験型の地域協働事業も多数生まれています。

I. 若い人がまちづくりをリードしています！！

- ① 若い人が中心となり、神坂の活性化を推進するまちづくり組織ができました。明確な目標を設置しています。また、地域がこぞって応援しています。
- ② 空中アスレチック、リモートワークオフィスの誘致、ドローン教室実施、湯舟太鼓・風流踊りの継承、山菜や農産物の販売促進・ビジネス化など、ユニークな事業が行われ、地域の発展に寄与しています。
- ③ 人口増加のストーリーを具現化するため、移住者には、プラスアルファとして、働く環境のサポート等もしています。宅地開発し、スマートインター付近に分譲住宅の看板を設置し宣伝もしています。
- ④ 2019 年度より行政区が馬籠地区と一体になりました。人のつながりを大切にする人間性豊かな地域ですので、じっくりと連携を深めていきます。

